

参加無料
事前登録制
定員50名



外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan

農林水産省



Food and Agriculture Organization
of the United Nations

[主催] 外務省, 農林水産省, 国連食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所

国連食糧農業機関(FAO)で活躍する, 日本人職員を招いてのキャリアセミナー

2019年12月23日(月) 18:00-19:35 (開場17:30)

会場: 外務省内会議室 住所: 東京都千代田区霞が関2-2-1

FAOは、食料・農林水産分野における国連専門機関の筆頭機関として、持続可能な開発目標 (SDGs) の中核をなす、世界の飢餓と栄養不良の撲滅に向けて活動しており、現在、約60名の日本人職員が働いています。

この度、ローマの事務局本部から開発途上国の現場まで、FAOが携わる多様なフィールドで活躍する日本人職員3名をお招きし、自身のこれまでのキャリアをはじめ、FAOの仕事と魅力、FAOで働くにはどうすればよいかなどを、ざっくばらんに語っていただくキャリアセミナーを開催いたします。

国際機関で働いてみたい、農林水産業・自然環境・農村経済・事業計画等の専門知識・技術を活かして開発協力に貢献したい、という方を対象としたセミナーです。FAOの採用制度に関する説明もありますので、企業、学生、大学関係者の方々等、ご興味がある皆様の幅広いご参加をお待ちしております。

プログラム (使用言語: 日本語)

18:00-18:05 開会挨拶 高林 宏樹 (外務省 経済局 経済安全保障課長)

18:05-18:15 共催者話題提供 舟木 康郎 (農林水産省 国際部 国際農業機関調整官)

18:15-18:45 プレゼンテーション

牧野 由佳 (FAO 森林局 チームリーダー)

青木 健太郎 (FAO 気候変動生物多様性土地水資源局 自然資源技術専門官)

三井 実歩 (FAO 人事部 上級人事官)

(敬称略, 講演順)

19:00-19:10 国際機関に就職するには (外務省 総合外交政策局 国際機関人事センター)

19:10-19:35 質疑応答



牧野 由佳 神奈川県出身。4歳より高校卒業までインドで育つ。国際基督教大学国際教養学部社会科学科卒 (途中、米国カリフォルニア大学サンタバーバラ校に1年留学)。ミシガン大学自然資源・環境学大学院にて博士号(陸域生態系)を取得。UNDPカンボジア事務所にて約2年半JPOとして勤務後、ジュニア専門員として国際協力事業団(JICA) (現、国際協力機構) に採用。本部勤務を経て、防災専門家としてネパールに2年間赴任。2001年から2018年まで、世界銀行で上席自然資源管理専門官として勤務し、2018年より現職。



青木 健太郎 静岡県出身。信州大学農学部森林科学科卒業。オーストリア連邦・国立ウィーン農科大学 林務官養成課程修了。同大学博士号取得。国際応用システム分析研究所 (IIASA) 研究員 (2003~2011)。国連工業開発機関 (UNIDO) のJPOとして採用、プロジェクト・マネージャーとしてインドならびにアフリカ地域で再生可能エネルギー供給のための技術協力事業を立案・実施 (2011~2015)。2015年からローマ本部で持続可能な森林管理・生物多様性・温暖化緩和策に関する技術協力事業の開発に携わる。



三井 実歩 東京の外資監査法人で4年ほど人事・組織のコンサルタントとして勤務後、JPO人事担当官としてUNDPコペンハーゲンとニューヨークで勤務。その後、WHOジュネーブおよびニューデリー (南アジア地域事務所) で人事分野での経験を積み、FAOローマへ。ローマではAPO/JPプログラムやインターンシッププログラムなどを担当。その後、UNDPコペンハーゲンの人事サービスセンターのマネージャーとして勤務し、2017年にFAOローマに戻り、上級人事官として勤務中。オックスフォード大学開発学修士。

参加登録方法: Eメール (mofa-fao-events@mofa.go.jp 宛) に、お名前・ご所属・Eメールアドレス・電話番号を記入しお送りください。(締切: **12月16日**) ※お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

お問い合わせ先: 外務省経済局経済安全保障課 TEL: 03-5501-8339 (担当 小川・石垣・小林)